令和７年度

福岡市立学校通学区域審議会次第

日時：令和７年８月28日（木）14時～
場所：市役所11階　教育委員会会議室

１　開　会

２　教育委員会あいさつ

３　委員紹介

４　議　事

（１）会長及び副会長の選任について

（２）諮問

東箱崎小学校及び箱崎小学校の通学区域の一部変更について

５　閉　会

令和７年度

福岡市立学校通学区域審議会資料

福岡市教育委員会

目　　次

１　諮問

東箱崎小学校及び箱崎小学校の通学区域の一部変更について　・・・３

≪参　考≫

・福岡市立学校通学区域審議会の組織等に関する規則　・・・７

・福岡市立学校通学区域審議会委員名簿　・・・８

諮　問

写

教計２第４１号
令和７年８月２８日

福岡市立学校通学区域審議会　様

福岡市教育委員会

通学区域の一部変更について（諮問）

東箱崎小学校及び箱崎小学校の通学区域の一部変更について、下記のとおり諮問いたします。

記

１　東箱崎小学校及び箱崎小学校の通学区域の一部変更について

（１）変更内容

東箱崎小学校の通学区域のうち、都市計画道路の堅粕箱崎線から南側（箱崎六丁目 10 番及び 19 番の一部）を箱崎小学校の通学区域に変更する。

（２）実施時期

令和８年４月１日から実施する。

〔通学区域諮問資料〕

東箱崎小学校及び箱崎小学校の通学区域の一部変更について

１　変更内容

東箱崎小学校の通学区域のうち、都市計画道路の堅粕箱崎線から南側（箱崎六丁目 10 番及び 19 番の一部）を箱崎小学校の通学区域に変更する。

２　変更理由

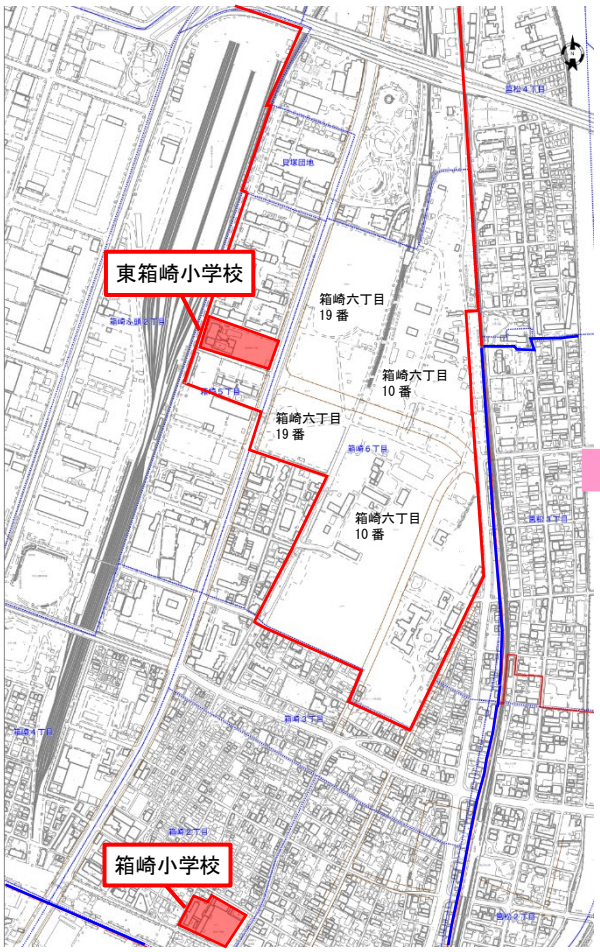
東箱崎小学校区内にある九州大学箱崎キャンパス跡地における住宅開発により、東箱崎小学校の児童数が段階的に増加し、過大規模校となる可能性がある。

そのため、地域や保護者の代表等で構成する通学区域協議会で協議を重ねた結果、通学区域を変更し学校規模の平準化を図ることで、適正な教育環境を確保できることから、東箱崎小学校の通学区域の一部を箱崎小学校の通学区域とすることで意見がまとまったもの。

３　実施時期等

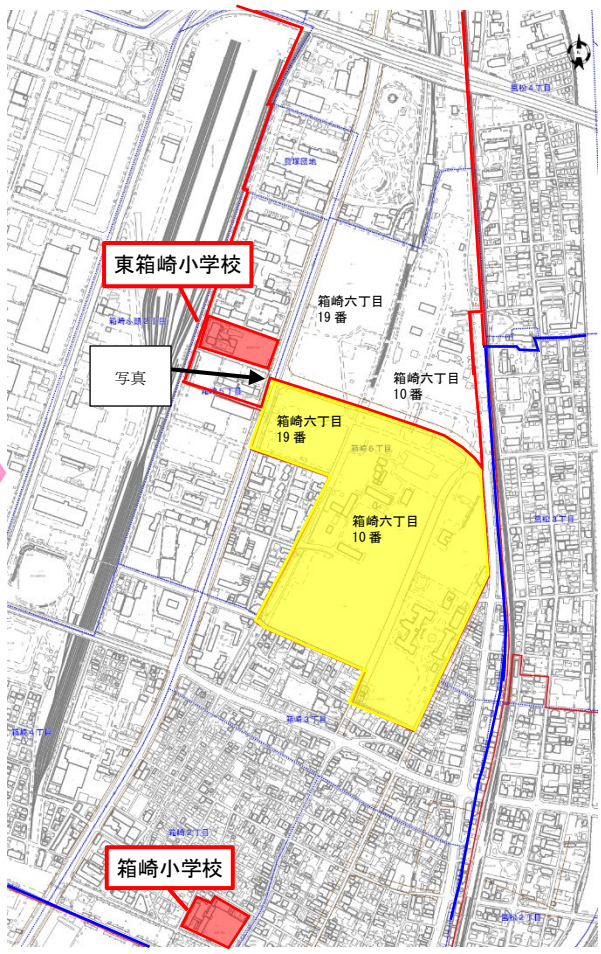
令和8年4月1日から実施する。

≪変更前の通学区域≫



凡　例
小学校区
中学校区

≪変更後の通学区域≫



凡　例
小学校区
中学校区
通学区域変更地域

≪都市計画道路　堅粕箱崎線≫

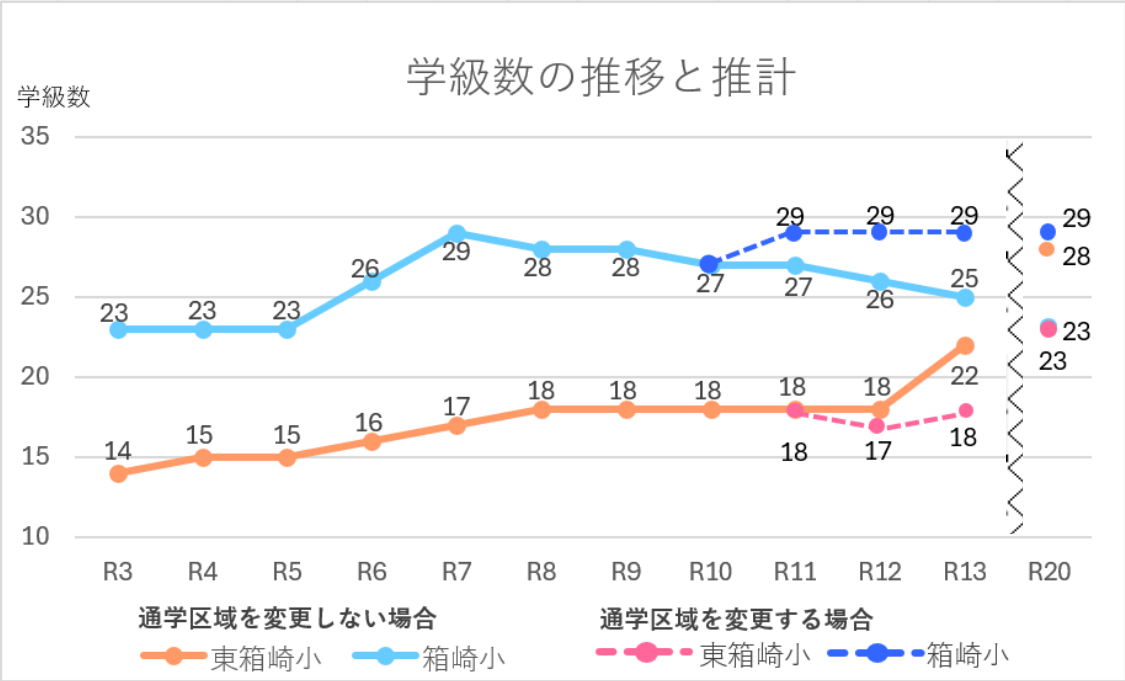
4　九州大学箱崎キャンパス跡地の住宅開発による児童数増加の見込み

東箱崎小学校の通学区域内にある九州大学箱崎キャンパス跡地での住宅開発により、東箱崎小学校の児童数が段階的に増加し、最大で 950 人程度となる見込みである。

なお、跡地の公募では、東箱崎小・箱崎小両校区の教育環境に配慮した住宅供給となるよう、総供給戸数と年間供給戸数の条件が設定されている。

ファミリー向け分譲住宅について、総供給戸数は 2,000 戸以下かつ年間供給戸数 250 戸以下（8年間）の制限を設けており、児童の出現率を用いて推計すると、段階的に約600人の児童が増加する見込みとなる。

5　東箱崎小学校及び箱崎小学校の学級数・児童数の推移と推計



〇長期に教室不足になる場合の対応

・東箱崎小学校（保有教室：22 教室）

隣接する東箱崎住宅余剰地を活用し、施設整備を行う方向で検討する。

・箱崎小学校（保有教室：25 教室、プレハブ 2 教室　合計 27 教室）

建替えの対象校となっており、将来的な児童数増に対応した基本計画に着手している。

＜推移＞

	年 度	R3	R4	R5	R6	R7
東箱崎小学校	普通学級数	12	12	12	12	12
	特別支援学級数	2	3	3	4	5
	学級数合計	14	15	15	16	17
	児童数	344	335	331	344	358
	（うち特支）	(14)	(19)	(20)	(22)	(31)
箱崎小学校	普通学級数	19	19	18	19	19
	特別支援学級数	4	4	5	7	10
	学級数合計	23	23	23	26	29
	児童数	598	572	558	585	592
	（うち特支）	(19)	(18)	(30)	(39)	(46)

＜令和７年度 推計＞　通学区域を変更しない場合

				住宅開発による影響				
	年 度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R20
東箱崎小学校	普通学級数	12	12	12	12	12	16	22
	特別支援学級数	6	6	6	6	6	6	6
	学級数合計	18	18	18	18	18	22	28
	児童数	350	337	327	351	379	463	703
	（うち特支）	(35)	(37)	(37)	(39)	(39)	(41)	(41)
箱崎小学校	普通学級数	18	18	17	16	15	14	12
	特別支援学級数	10	10	10	11	11	11	11
	学級数合計	28	28	27	27	26	25	23
	児童数	587	571	555	526	478	452	379
	（うち特支）	(50)	(52)	(52)	(54)	(54)	(56)	(56)

＜令和７年度 推計＞　通学区域を変更する場合

				住宅開発による影響				
	年 度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R20
東箱崎小学校	普通学級数	12	12	12	12	11	12	17
	特別支援学級数	6	6	6	6	6	6	6
	学級数合計	18	18	18	18	17	18	23
	児童数	350	337	327	311	289	328	516
	（うち特支）	(35)	(37)	(37)	(39)	(39)	(41)	(41)
箱崎小学校	普通学級数	18	18	17	18	18	18	18
	特別支援学級数	10	10	10	11	11	11	11
	学級数合計	28	28	27	29	29	29	29
	児童数	587	571	555	566	571	602	562
	（うち特支）	(50)	(52)	(52)	(54)	(54)	(56)	(56)

【参考】

（１）通学区域の変更に関する地域・保護者との協議経過等

時期	経緯
令和6年8月 27 日	**第１回　東箱崎小学校・箱崎小学校通学区域協議会の開催** ・適正な教育環境の確保を目的とした協議を行うため、東箱崎校区、箱崎校区の保護者・地域関係者・学校関係者からなる協議会を設置。 ・学校規模適正化取り組み手法説明。
令和6年 12 月2日	**第２回　東箱崎小学校・箱崎小学校通学区域協議会の開催** ・通学区域変更案の提示、検討。
令和7年2月 26 日	**第３回　東箱崎小学校・箱崎小学校通学区域協議会の開催** ・通学区域変更案について協議会で合意。

（２）東箱崎小・箱崎小学校通学区域協議会での主な意見

・大事なことは、子どもの教育環境であり、学校規模の適正化を考える案が妥当。
・都市計画道路が整備されるので、そこを目安に通学区域を設定する案が良い。
・箱崎小学校のグラウンドが狭いので、校舎を建て替える際には、高層化なども考慮して欲しい。
・国道3号線に通学路ができると思うので、安全性に配慮して欲しい。
・東箱崎小の前の横断歩道を安全に横断できる対応が必要になってくると思う。
・東箱崎小学校の隣接地の取得を是非お願いしたい。

（３）今後のスケジュール（予定）

時期	経緯
令和7年9月	教育委員会会議（付議） ・東箱崎小学校及び箱崎小学校の通学区域の一部変更について
令和8年4月	通学区域変更

参　考

○福岡市立学校通学区域審議会の組織等に関する規則

昭和31年３月31日
教育委員会規則第３号

（目的）

第１条　福岡市附属機関設置に関する条例（昭和28年福岡市条例第70号）別表に規定する福岡市立学校通学区域審議会（以下「審議会」という。）の組織等に関し必要な事項は別に定めがあるものを除く外、この規則の定めるところによる。

（所掌事務）

第２条　審議会は、教育委員会の諮問に応じ、福岡市立小学校及び中学校に就学する児童及び生徒の通学区域の設定又は改廃に関する事項を調査審議し、及びこれに関し必要と認める事項を教育委員会に答申する。

（委員の委嘱）

第３条　委員は、20名以内とし、次に掲げる者の中から委嘱する。

(1)　福岡市議会議員

(2)　学識経験者

(3)　福岡市立小学校及び中学校の父母教師会の会員（但し、第４、５号該当者を除く。）

(4)　福岡市立小学校及び中学校の校長

(5)　福岡市立小学校及び中学校の教育職員

(6)　福岡市教育委員会事務局及び市長部局の職員

(7)　その他教育委員会が必要と認める者

（委員の任期）

第４条　前条第７号以外の委員の任期は、２年とし、欠員を生じた場合の補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

２　委員は、再任することができる。

（会長及び副会長）

第５条　審議会に会長及び副会長を置く。

２　会長及び副会長は、委員の互選により選任する。

３　会長は、審議会の会務を総理する。

４　副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

（議事）

第６条　審議会は、委員の過半数が出席しなければ議事を開き議決することができない。

２　審議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

（庶務）

第７条　審議会の庶務は、教育委員会事務局教育環境部学校計画第２課において処理する。

（雑則）

第８条　この規則に定めるものの外、議事の手続その他運営に関し必要な事項は、会長が定める。

福岡市立学校通学区域審議会委員名簿

＜敬称略＞
任期：令和９年７月30日まで

委嘱区分	氏　名	役　職　名
市議会議員	とみなが　ひろゆき	福岡市議会 議員
	田原（たばる）　香代子（かよこ）	福岡市議会 議員
	井上（いのうえ）　まい	福岡市議会 議員
	綿貫（わたぬき）　康代（やすよ）	福岡市議会 議員
	川口（かわぐち）　浩（ひろし）	福岡市議会 議員
学識経験者	髙妻（こうづま）　紳二郎（しんじろう）	福岡大学人文学部 教授
	稲葉（いなば）　美由紀（みゆき）	九州大学共創教育推進センター 教授
	西山（にしやま）　久子（ひさこ）	福岡教育大学大学院 教育学研究科 教授
	大野（おおの）　城児（じょうじ）	福岡市公民館館長会 副会長
	今井（いまい）　是生（つなお）	福岡市自治協議会７区会長会 代表
	吉田（よしだ）　直信（なおのぶ）	福岡市子ども会育成連合会 副会長
	中野（なかの）　晋一郎（しんいちろう）	福岡市青少年育成連絡会 代表
父母教師会代表	榊（さかき）　淳英（じゅんえい）	福岡市ＰＴＡ協議会 会長
	勝野（かつの）　晃（あきら）	福岡市ＰＴＡ協議会 副会長
	白川（しらかわ）　義人（よしと）	福岡市ＰＴＡ協議会 副会長
学校長代表	篠原（しのはら）　裕子（ゆうこ）	福岡市立那珂南小学校 校長
	小野村（おのむら）　リサ	福岡市立横手中学校 校長
教員代表	河野（かわの）　泰也（やすなり）	福岡市立福浜小学校 教頭
市職員代表	平田（ひらた）　成人（なると）	東区長